

ハスモンヨトウ

英名 : Common cutworm

学名 : *Spodoptera litura*



葉を加害する幼虫



被害果実
(果実表面を加害)



IGR 剤散布により脱皮途中で死亡した幼虫

生態

発育経過 : 卵→幼虫→蛹→成虫

加害部位 : 葉、果実

越冬形態 : 幼虫または蛹

発生回数 : 年5~6回

8月下旬頃から発生が見られる。

防除対策 : 薬剤抵抗性が発達しており、現在 IGR 剤などが有効である。